

由仁町 ため池 ハザードマップ

— 地震によるため池氾濫時の防災地図 —

平成28年2月作成

自分の身は自分で守る!! そのために!

- ⚠️ 洪水区域は、さらに広い!
- ⚠️ 状況に応じて、最も安全な避難ルートをと!
- ⚠️ 避難は、歩いて行動! ★ 緊急輸送道路^{※1}は、緊急車両用に確保する。
- ⚠️ 避難の際は、無理に動かない。外は危険!
- ⚠️ 大地震がきたら、すぐに高台へ! 建物の2階へ!

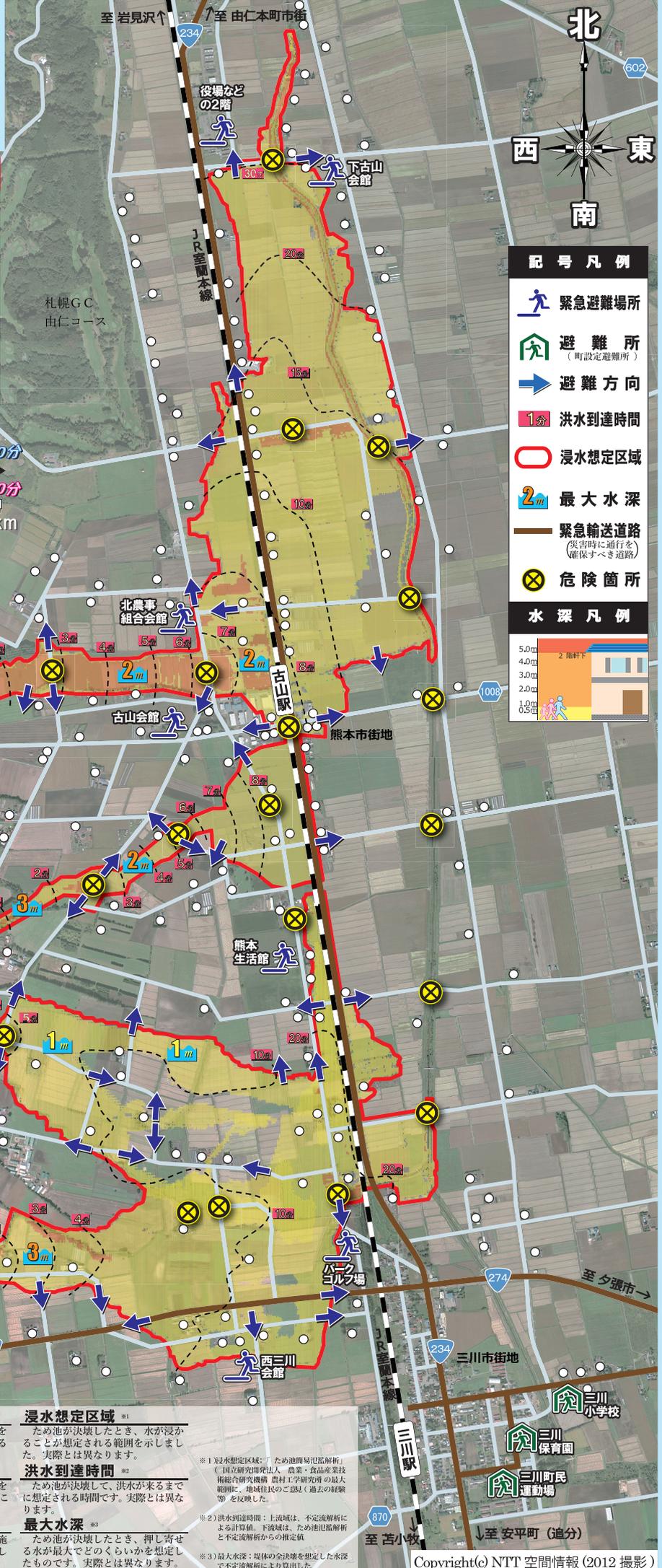


古山貯水池
最終改修: 昭和61年
総貯水量: 586千m³
堤高: 14.80m
堤長: 250m

ホン古山貯水池
最終改修: 昭和63年
総貯水量: 73千m³
堤高: 10.45m
堤長: 180m

馬来内貯水池
最終改修: 昭和55年
総貯水量: 29.9千m³
堤高: 9.60m
堤長: 220m

熊本貯水池
最終改修: 昭和56年
総貯水量: 154千m³
堤高: 9.60m
堤長: 300m



記号凡例

- 🚶 緊急避難場所
- 🏠 避難所 (町設定避難所)
- ➡️ 避難方向
- 🕒 洪水到達時間
- 📏 浸水想定区域
- 📏 最大水深
- 🛣️ 緊急輸送道路 (災害時に通行を確保すべき道路)
- ⊗ 危険箇所

水深凡例

5.0m	2階軒下
4.0m	
3.0m	
2.0m	
1.0m	
0.5m	

ため池に、異常があったら!
由仁土地改良区 (施設)
0123-83-2336
南空知消防組合由仁支署 (救助)
119番または0123-83-2388

ため池ハザードマップ
万一、ため池が決壊したときを想定して、迅速かつ安全に避難する情報を示した図です。
緊急避難場所
大きい地震がきたとき、身の安全を確保するため、とっさに避難するところです。
避難所
町が設定した避難者を受容する施設です。ここで家族や友人と合流します。

浸水想定区域^{※1}
ため池が決壊したとき、水が浸かることが想定される範囲を示しました。実際とは異なります。
洪水到達時間^{※2}
ため池が決壊して、洪水が来るまでに想定される時間です。実際とは異なります。
最大水深^{※3}
ため池が決壊したとき、押し寄せる水が最大でどのくらいかを想定したものです。実際とは異なります。

※1 浸水想定区域: 「ため池簡易氾濫解析」(国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所の最大範囲に、地域住民のご意見(過去の経験等)を反映した。
※2 洪水到達時間: 上流域は、不定流解析による計算。下流域は、ため池氾濫解析と不定流解析からの推定値。
※3 最大水深: 堤体の全決壊を想定した水深で不定流解析により算出した。